

決まった会社

業種：コンサルティング

逆求人サイト「OfferBox」でオファーが来たことがきっかけ。

私の就活

<就活するにあたって何となく考えていたこと>

- ・専門的なスキルを身に着けることができそうな企業に入りたい
- ・どの会社に入っても何等かの勉強をしなければならいなら、お金に関する勉強をしたい
- ・できれば東京では働きたくない（栃木か地元あたりで働きたい）
- ・とりあえず地元や栃木の有名な企業を受けよう
- ・“就活”をあまり頑張りたくない

<3月以前>

- ・冬に1社だけ、1day インターンに参加（実質、普通の説明会）
- ・就活関係のサイトを暇なときにみる

<3月以降>

説明会に行った企業数は10社くらい（合同説明会には5回くらい参加）

ES提出したのは8社

- ・福祉系（1社）、IT（1社）、メーカー（1社） 面接辞退
- ・地方銀行（3社） 落ちた会社が2つ、辞退が1つ
- ・政府系銀行（1社） ES提出後連絡来ず
- ・内定先の企業 説明会→履歴提出→WEB面接→職場体験会→最終面接→内定

<就活中に利用したもの>

- ・一般的な就活ナビサイト（マイナビ・リクナビなど）
- ・口コミサイト（実際に働いていた人が会社のことについて書いているサイト）
- ・逆求人サイト
- ・ESの書き方などは書籍を利用
- ・ハローワークやキャリアセンターは利用しなかった

<つらかったこと・苦勞したこと>

- ・やりたいことが明確でなかったため、すべてにおいてやりにくかった（受ける企業を決められない、志望動機が言えない）
- ・面接の場で使い慣れていないしっかりした敬語を使うのが大変だった・緊張した
- ・沢山の質問を求めてくる時は困った
- ・交通費がたくさんかかった（私の場合は新幹線を多く利用した）
- ・アルバイトがあまりできなかった（忙しかったというより、シフト希望提出の段階でその時の就活のスケジュールが出ていなかったから）

<就活の軸>

就活をしていると“就活の軸”という言葉がよく出てきます。私は、しっかりと軸を定めてはいませんでしたが、“東京（または東京圏）では働きたくない”“スキルアップできる環境（勉強せざるを得ない環境）があるか”という2つのことは常に考えていました。

これから就活をする皆さんへ

行きたい企業や業界がはっきりしていない場合は特に、無理に焦る必要はないと思います。もちろん、行きたい企業が決まっている場合は、インターンや説明会に足を運ぶべきだと思います。

具体的には動かなくても、3月までにどの企業を受けるか、どこで働きたいかなどを考えるくらいはしておいた方が良いでしょう。

強い意志がない状態で就活に臨むと、考えが変わったり考えてもいなかった企業と出会ったりするかもしれませんが、流れに任せることも大切だと思います。